

こんな仕事をしています

航空局は、航空輸送が目覚ましい発展を遂げる中で、空港能力の拡充、地域の高速度交通需要などに対応するとともに、安全でより質の高い航空行政サービスの提供へ向けて様々な施策を進めています。東京航空局は、航空行政の一翼である現場部門の担い手として、国内線、国際線の拠点空港を始めとする国際・国内ネットワークを構成する「東日本の空」の安全の確保と、より一層快適な航空輸送を支えています。また、周辺環境や地域特性にあった空港整備を行うとともに、地域社会との共生という視点に立った空港の維持・管理にも取り組んでいます。

航空局の職場の魅力



空港は、非日常的空間であることから、地域の玄関口として常に刺激と活気があり、高い就業意識を持ちながら業務を行えることはもちろん、各空港(現場)⇄東京航空局(管区機関)⇄国土交通省航空局(本省)といった人事ローテーションを基本としていることから”Plan Do See”といった企画側と実施・運用側の双方で業務を行うことができることも大きな魅力と言えます。更に、勤務地となる空港は全国にあるため、様々な場所での生活を経験できます。各地の文化に触れ、地域の人々との交流を通じ、人間性も益々豊かになることと思います。

先輩職員のキャリアパスの例



2～3年のサイクルで部署の異動や転勤、出向があります。

私は、平成20年に北海道で採用され、これまで函館空港事務所、新千歳空港事務所、東京にある東京航空局本局、国土交通省航空局にて勤務してきました。

東京航空局の魅力は多種多様な業務や勤務地があり、他には無い経験が出来ることです。私の場合、出身地である北海道で現場職員として経験を積み、その後東京では企画立案に関わる業務にも携わり、数多くの貴重な経験をする事ができました。再び出身地である北海道で勤務した際には、微力ながらも地元を離れ積んだ経験を生かし、地元の活性化に繋がる業務にも貢献することも出来ました。

東京航空局は日本各地を飛び回る為、様々な人や文化に触れる機会も多くとても魅力的な環境です。是非一緒に空港と飛行機を近くに感じながら航空業界を盛り上げていきましょう。

(H20大卒程度(行政) 採用 現職 東京航空局係長)



国家公務員採用一般職試験採用区分

大卒程度: 行政、技術(機械、土木、建築、電気・電子・情報)
高卒程度: 事務、技術

東京航空局
で検索



東京航空局HP